



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 祝「入学」新入生総代は見原楓七さん(中郷中出身)

4月6日(水)に第99回目の入学式が「精華アリーナ」にて挙行され、新入生263名が入学を許可されました。真新しい制服に身を包み、夢と希望に胸をふくらませ、高校生活がスタートしました。



新入生代表の言葉



入学式に臨む新入生



校長式辞



理事長祝辞



## 生活文化コース

### Sea級グルメレシピコンテスト優秀賞

生活文化コースがみなとオアシス沼津(沼津港)のSea級グルメレシピコンテストに応募し、優秀賞に輝きました。書類と写真に基づく一次審査を通過し、考案したレシピを専門家に調理していただき、試食による最終審査が行われました。メンバーの杉山美羽さん(3年・三島北中出身)は「最初はアジをペースト状にしてつみれとしてスープに入れようと思ったのですが、もう一工夫しようと思い、チーズボールの中に入れてオープンで焼くことを考えました。揚げるのではなくオープンで焼くことでとてもヘルシーな仕上がりになったと思います。まさか、賞をいただけるとは思っていませんでしたのでとても嬉しいです」と話してくれました。



## 遠足は3年生が横浜

### 2年生は鎌倉・江の島へ

4月15日(金)に3年生が横浜方面へ、2年生は鎌倉・江の島方面へ遠足に行きました。短い時間でしたが、クラスメートと親睦を深めたり、学校行事が無事に開催できたことを嬉しく思う様子が、表情から伝わってきました。



卒業生デザインのロゴ



軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)



部活動のSNSはこちら▲



# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり～挨拶、姿勢、実行～



## 男子バスケットボール部

### 新人戦リベンジマッチ、86-87で惜敗

男子バスケットボール部は5月8日(日)に県総体東部地区予選の決勝で飛龍高校と対戦しました。新人戦のリベンジマッチでもあり、これまでも名勝負を繰り広げてきた両校の対戦に注目が集まりました。一進一退の攻防が続き、接戦となりましたが86-87で悔しい敗戦となりました。

沼津中央	—	飛龍
1Q	21	— 14
2Q	14	— 21
3Q	23	— 20
4Q	28	— 32
	86	— 87

東部地区2位で県大会へ進出しました。主将の土勢雄介君(3年・大井川中出身)は「手応えはあった。今後も技術の向上とチームワークを大切に練習に取り組みたい」と抱負を語ってくれました。たくさんの応援ありがとうございました。



チーム丸となって練習に励む男子バスケットボール部

## 女子バスケットボール部

### 「東部地区予選6位で、県大会へ」

女子バスケットボール部が県総体東部地区予選を6位で通過し、県大会へ進出しました。主将の菅原千寛さん(3年・小田原千代中出身)は「一戦一戦集中して戦うことができた」と東部地区予選を振り返っていました。日頃からのご支援、ご協力に感謝いたします。



## 女子ソフトテニス部

### 「東部地区予選で躍動、県大会へ」

女子ソフトテニス部が団体戦で県大会出場を決めました。主将の高田百葉さん(3年・原中出身)は「全員で勝ち取った勝利でした」と大会を振り返り、「これが最後の大会なのですべてを出し切りたい」と県大会への意気込みを語ってくれました。



## サッカー部「ユースリーグに向けて」



今年度、多くの部員が入部したサッカー部はユースリーグに向けて始動しています。レギュラー争いなど、お互いが切磋琢磨して練習することで技術だけでなく、戦術面においても意識の向上が見られます。ユースリーグは5月下旬開幕予定。

## 軽音楽部「函南町ぐるぐるマルシェ」



軽音楽部が函南町川の駅GW感謝祭「ぐるぐるマルシェ」に出演しました。フードと雑貨販売イベントにLIVE出演し、会場を盛り上げました。上田舞琴さん(3年・函南東中出身)は「地元のイベントに貢献出来てよかった」と話してくれました。



卒業生デザインのロゴ



部活動のSNSはこちら▲

軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)





# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり～挨拶、姿勢、実行～

## 第71回 たちばな祭

Tachibana Festival #ヌマ充 Tachibana Festival

本校最大の学校行事である「たちばな祭」は今年で第71回を迎え、6月3日(金)沼津市民文化センターでのステージの部を皮切りに、4日(土)に文化の部、5日(日)には体育の部が行われ、生徒のパワーを全開に3日間を駆け抜けました。今年のスローガン「#ヌマ充」には「沼津中央高等学校での学校生活を充実したものにしてほしい」という願いが込められました。生徒会執行部を中心に生徒主体によるたちばな祭が無事に開催できたこと、和風会実行委員をはじめ、関係者の皆様のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

### 6月3日(金) ステージの部



ステージの部は沼津市民文化センター大ホールで開催されました。各HRの発表や生活文化コースと手芸部によるファッションショーが行われ、1年生のダンス発表は入学後2か月とは思えないほどの完成度でした。他にも吹奏楽部、ダンス部、軽音楽部の発表が行われ、軽音楽部の発表では今年の夏に全国大会に出場するバンド「イクラドン」が圧巻のパフォーマンスで全校生徒を魅了しました。観客席からはペンライトでステージ発表を盛り上げる様子がありました。

Tachibana Festival Tachibana Festival Tachibana Festival

### 6月4日(土) 文化の部



文化の部の模擬店は2,3年生のみとし、飲食はなるべく控えた形での開催となりました。感染症対策をしっかりと行ったうえで、プロによるキッチンカーでの飲食店の出店に縁日を彷彿とさせる様子が見受けられました。展示会場では文化部の作品展示、本館ホールでは吹奏楽部による演奏やダンス部の発表が行われました。ホールの装飾は美術部と工芸デザインコースの2年生が手がけ、特別展示では100周年に向けて99周年記念展示ブースも設けられました。

### 6月5日(日) 体育の部



体育の部は3年ぶりにグラウンドでの開催。閉会式までグラウンドで開催できるのは4年ぶりで、晴天に恵まれました。全校生徒が屋外での体育の部を経験していないため、進行に不慣れな点もありましたが、学年対抗の種目に応援席も徐々に盛り上がりを見せ、午前中が終了した時点でどの学年にも総合優勝の可能性がありました。午後は「先生+生徒リレー」も行われ、白熱したレース展開となりました。総合優勝は2年生、生徒らの日焼けした笑顔が印象的でした。

Tachibana Festival Tachibana Festival Tachibana Festival



卒業生デザインのロゴ



部活動のSNSはこちら▲

軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符！」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)



祝 どうきょう総文2022



# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり～挨拶、姿勢、実行～

## 軽音楽部「静岡県高等学校軽音楽大会 最優秀賞」 個人賞にイクラボン君山のまさん(長泉中出身)



6月26日(日)にグランシップ静岡で行われた第8回静岡県高等学校軽音楽大会において、イクラボンがオリジナル曲部門で最優秀賞に輝き、8月28日に行われる全国高等学校軽音楽コンテストへの出場を決めました。また、今大会の個人賞として君山のまさん(長泉中出身)がベーシスト賞を受賞しました。5月に予選が行われ、本校からは3バンドが本戦進出を勝ち取りました。コピー曲部門では「かぷti-no」と「あんよがJAWS」が出演し、2年生バンド「あんよがJAWS」が奨励賞を受賞しました。イクラボンは静岡県高等学校軽音楽新人大会のオリジナル曲部門でも最優秀賞を受賞し、8月3日に行われる全国高等学校総合文化祭(東京大会)への出場も決まっています。



最優秀賞に輝いたイクラノドン

### 5名の卒業生が教育実習

今年も教育実習生が本校で実習を行いました。実習を初めて1週間が経過した頃には、少しずつ生徒たちとの距離も縮まってきました。卒業生が教員を目指したいと考える、そんな学校生活を在校生たちが送ってくれていると我々教職員としてもうれしい限りです。



### 3年生「進学ガイダンス」

大学・短大・専門学校などをお招きし、3年生の進学ガイダンスが行なわれました。志望校や志望分野について話を伺い、志望理由書の書き方、受験のポイントなどについて理解を深めました。放課後は進路情報誌を手にする下級生の姿もあり、進路意識が高まりました。



### 医療・福祉コース「保育検定に向けて」



医療・福祉コースの3年生が保育検定に向けて、保育人形を使って授乳の練習をしました。男子生徒はぎこちない様子を見せながらも一生懸命取り組んでいました。教科書で学ぶだけでなく、実際に触れたり体験をすることで学びを深めましょう。目指せ、全員合格!

### 生活文化コース「調理でパエリア」



生活文化コースの3年生が調理実習で「パエリア、コブサラダ、クッキー」を作りました。お米をフライパンで炊くのは初めてという生徒も多くなりましたが、どの班も上手に出来ました!盛り付けもきれいに仕上げ、とても美味しそうです!2年生は検定合格に向けて奮闘中!

### 1年生「薬学講座」

警察の方と薬剤師の方を講師としてお招きし、1年生を対象に薬学講座が開かれました。違法薬物の怖さや、酒・タバコの依存性やリスクなどについて学ぶことができ、生徒たちはみな真剣に聞いていました。



### 食物部「運動部応援キャンペーン！」

食物部が普段頑張っている運動部に「おにぎり」を差し入れるという企画の第3弾です。今回は男子バスケットボール部に差し入れをしました。約1合分の大きな、大きな、大きな、おにぎりを作りました。



卒業生デザインのロゴ



軽音楽部「2年ぶり2回目の全国切符!」  
新人大会オリジナル曲部門最優秀賞(静岡県1位)



部活動のSNSはこちら▲



# 沼津中央高等学校

## 軽音楽部「イクラノドン」

Student News  
2022年度号外  
発行日:2022.07.29  
編集:募集広報課

# 静岡県高等学校軽音楽大会 オリジナル曲部門**最優秀賞** **祝**第9回全国高等学校 軽音楽コンテスト**出場決定!**

6月26日(日)にグランシップ静岡で行われた静岡県高等学校軽音楽大会において、イクラノドンが文化祭のステージで演奏した曲「deep」をブラッシュアップしてオリジナル曲部門で最優秀賞に輝き、8月28日に行われる全国高等学校軽音楽コンテストへの出場を決めました。今大会の個人賞として君山のまさんがベーシスト賞を受賞しました。イクラノドンは静岡県高等学校軽音楽新人大会のオリジナル曲部門でも最優秀賞を受賞し、8月3日に行われる全国高等学校総合文化祭(東京大会)にも出場します。

## 沼津中央**史上** **最強**バンド



2020年6月、沼津中央高校で出会い。10月にバンド「イクラノドン」を結成。この夏、2つの全国大会へ出場を決め、「全国でも結果を残す」と意気込む。

2回目の全国大会で正直ビビってますが、全力を出して頑張ります。そして、全国大会のすそごさを思い知てきます。ぴえん。



**上** 田  
舞琴  
GtVo.  
函南東中出身

工芸デザインコースの3年生。田中洸太郎の弟子。師匠しか勝たん。ラーメン大好き。イクラノドンの心臓。喉を酷使しすぎて歌うことを禁じられた。最近ハマっていることは読書。移動中もずっと読んでいる。天才だけど、発言が…。作詞、作曲中は不機嫌になる。朝も機嫌が悪いから取扱説明書が必須。



**君** 山  
のま  
Ba.  
長泉中出身

工芸デザインコースの3年生。しゃべらなければイケメンなのに…。イクラノドンのマネージャー。ゲームとベースが大好き。まことちゃんへの愛情は誰にも負けない。イクラノドンの中で一番テンションが高くてうるさい。ラーメン(魂心家)は月一でお願いします。ベースといつもおしゃべりしている変人。ベースとの相性はバツガン。



**加** 藤  
泰斗  
Dr.  
清水南中出身

情報ビジネスコースの3年生。知能と引き換えにドラムテクニックを手にした男。暴食、早食い。謎多き寡黙キャラ。君山と上田を親のように静かに見守る役。たまにテンションが高くなる時があるが、行動がまったく読めない。大会の会場で爆睡するヤバい奴。イクラノドンの中で一番ヤバくて変人な天才ドラマー。





## Student News

挨拶は人に好かれる魔法の言葉

話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~



## 軽音楽部「この夏、2つの全国大会に出場」

## 沼津中央高校史上、最強バンド「イクラボン」



全国高校総合文化祭

全国高等学校総合文化祭東京大会の軽音楽部門に本校のバンド「イクラボン」が出場しました。会場は全国的にも有名な中野サンプラザのホールで、日頃の練習の成果を発揮しました。今大会では審査や表彰はありませんでしたが、多くの人から「イクラボン」の曲を評価していただきました。また、インタビューの様子が高校生新聞オンラインにも掲載されました。8月28日(日)には全国高等学校軽音楽コンテストが行われ、優秀賞となりました。大会出場にあたり密着取材を受けるなど、ますます目が離せません。



全国高校軽音楽コンテスト

生活文化コース「こども夏だいがく」  
美術部もワークショップを出展

生活文化コースの2年生と美術部がこども夏だいがくに出席しました。こども夏だいがくは静岡新聞社・静岡放送が主催する、こどもたちの「なぜ?」「どうして?」「やってみよう」を応援するイベントです。生活文化コースは教育実習生と学んだカラフルなラムネづくりを題材に親子で楽しめる2日間を過ごしました。参加してくれたこどもたちの目線に立って、優しく話かける姿が印象的でした。取材を受けると、緊張しながらもインタビューに答えていました。生活文化コースでは家庭科技術検定の和服・洋服・食物調理の3つの部門で1級まで取得する“家庭科技術検定三冠”を目指しますが、保育検定を加えた“四冠”を目指す生徒もあり、このような活動が地域との繋がりがだけでなく、保育検定に向けた意欲や高校卒業後に幼児教育を目指すきっかけにもなっています。



美術部は部員18名が参加しました。前回のイベントではエコバッグの制作を行いました。今回は主に未就学児を対象とし、ガラスに絵を描くワークショップを行いました。はじめは不慣れでごちない様子もありましたが、徐々に慣れてくると楽しく活動していました。



## サッカー部「富山遠征、ボランティア」

サッカー部は夏の富山遠征が一大イベントになっています。7時間ほどバスに揺られ、すぐにゲームが始まります。日医工カップでは富山県のトップを狙うチームや、石川県を制しインターハイ3位になった強豪校との対戦もあり、刺激を受けました。また、沼津に戻ってからは千本浜にてバルセロナ五輪で金メダルを獲得した岩崎恭子さんが主催するボランティアに参加するなど、地域と繋がる活動を行いました。



## 吹奏楽部「山中湖畔で夏合宿」

7月中旬、吹奏楽部は夏のコンクールに向けて、山中湖畔の「ホテル清溪」で2泊3日の合宿を行いました。普段と違う環境で、各パートの講師の先生方も呼び出して集中して練習することが出来ました。生徒たちは充実した時間を過ごせたようです。9月25日(日)には浜松で静岡県総合文化祭マーチングバンド部門に出場予定です。応援よろしくお祈りします。



卒業生デザインのロゴ





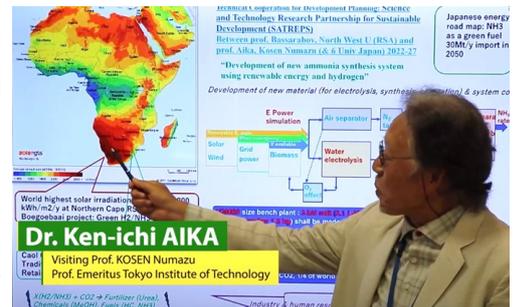
# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 秋鹿研一理事長「TICAD8サイドイベント出演」 グリーン成長に向けたエネルギーtransition

8月末に行われた日本が主催するアフリカ開発会議(チュニジア、岸田首相議長)に先立つ前夜祭(外務省、文科省主導「TICAD8サイドイベントグリーン成長に向けたエネルギーtransition」)がWebで行われ、冒頭のプロモーションビデオに秋鹿研一理事長が出演されました。日本は長年、アフリカへの関与を強めようと尽力しており、アフリカ各国で秋鹿理事長のアンモニア技術を通じて、日本の知名度拡散が期待されています。岸田首相は演説で、「アフリカは若く、希望にあふれ、ダイナミックな成長が期待できる大陸だ。日本はアフリカと共に成長するパートナーでありたい」と述べられました。秋鹿理事長が関係する「アフリカ・グリーン成長イニシアチブ」に、官民で40億ドルを投資すると見られます。



アンモニア技術を伝える秋鹿理事長

## 静岡県少年男子バスケ 東海国体優勝 メンバーに1年生2名(桐生君、小林君)

東海国体が8月20日(土)、21日(日)に岐阜県岐阜市・OKBぎふ清流アリーナで行われ、少年男子が見事優勝し、本国体への出場権を得ました。メンバーには本校の男子バスケットボール部から1年生の桐生武蔵君、小林吏駒君の2名が選ばれており、反町監督もコーチとして指導にあたっています。3年ぶりに本国体が開催され、とちぎ国体で県勢のさらなる飛躍が期待されています。



静岡県少年男子  
東海国体優勝

上段一番右=桐生君  
下段左から二番目=小林君

## バドミントン部が男女で躍動 綾部君、渋谷さんら県選手権大会出場

男子バドミントン部の綾部優希君(1年・富士宮第三中出身)が県選手権東部地区予選1年生初心者シングルスで第2位になり、県大会へ出場しました。沼津市高等学校バドミントン大会1年生ダブルスでは、綾部・鈴木友翔君(1年・御殿場南中出身)ペアが優勝を飾りました。また、女子バドミントン部の渋谷穂華さん(1年・愛鷹中出身)・内田遥夏さん(1年・北上中出身)が県選手権東部地区予選1年生初心者シングルスで第2位と第5位となり、県大会へ出場しました。なお、渋谷・内田ペアは沼津市高等学校バドミントン大会1年生ダブルスでも第2位の好成績を収めました。



## 百周年スローガン決定

創立百周年のスローガンが「受け継がれる 思い、変わらないものが中央(ここ)にある」に決定しました。スローガンは在校生、教職員からの応募によるもので、中西布羽さん(3年・沼津第四中出身)と山本琉加君(1年・中郷中出身)の作品が選ばれました。書体を担当した書道部の山田美羽さん(1年・原里中出身)は「百周年という記念すべきスローガンに自分の字が採用されたことに驚いています。これに恥じないようにこれからの活動も頑張っていきたいです」と話してくれました。



## 情報ビジネスコース「各種検定合格」

情報ビジネスコースの生徒ら、のべ37名が日本情報処理検定協会主催の各種検定に合格しました。情報ビジネスコースは在学中に多くの検定を取得できます。その資格は高校卒業後の進路選択で役立つだけでなく、社会に出てからも必ず役立つものです。検定は情報ビジネスコースに限らず受検できるものもあるため、文章入力スピード認定日本語準1級に合格した田中凛々子さん(工芸デザインコース2年・須津中出身)は「次は1級を目指して頑張りたい。文字数は1級の合格ラインに到達できているので、本番でいかにミスを減らせるかがカギだと思います」と次回に向けた意気込みを語ってくれました。





# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 生徒会執行部「新役員が決定」新体制は9名で始動 生徒会長は河野さん(2年・岳陽中出身)

7月に生徒会役員選挙が行われ、河野秋花さんが当選し生徒会長となりました。副会長には小野樺蓮さんが信任されました。そのほか7名の生徒が加わり、2022年度後期および2023年度前期生徒会執行部がスタートしました。任期は2022年10月1日~2023年9月30日となります。生徒会執行部の生徒らは球技大会の準備で大忙しの様子でした。



会長	河野さん	(2年・岳陽中出身)
副会長	小野さん	(2年・富士岡中出身)
副会長	小田嶋さん	(2年・金岡中出身)
総務	廣川さん	(2年・今沢中出身)
総務	馬場さん	(1年・沼津第三中出身)

広報	加藤君	(1年・静浦小中一貫校出身)
広報	吉田さん	(1年・愛鷹中出身)
財務	竹洞君	(1年・長泉中出身)
財務	山内さん	(1年・吉原第二中出身)

## 静岡県少年男子バスケ 国体5位入賞 主力メンバーに桐生君、小林君

第77回国民体育大会(いちご一会とちぎ国体2022)のバスケットボール競技(少年男子U16)において、静岡県は2回戦から出場し、石川県を破りましたが、準々決勝で茨城県に惜敗しました。しかしながら、全国堂々の5位入賞となりました。メンバーには本校の男子バスケットボール部から1年生の桐生武蔵君、小林吏駒君の2名が選ばれ、主力選手として活躍し、チームの勝利に貢献しました。また、反町監督もコーチとして指導にあたりました。チームに戻った反町監督は、「国体の経験を生かして、チームに良い影響を与えてほしい」と選手らに期待を込めてミーティングを行っていました。



## 吹奏楽部が東海大会で優秀賞 バドミントン部、ソフトテニス部は県大会

吹奏楽部が県高等学校総合文化祭マーチングバンド・バントワング部門と県マーチングコンテストニューカマー部門において優秀賞に輝き、東海大会への出場を決めました。長野市で行われた東海大会でも優秀賞に輝きました。また、男子バドミントン部、女子バドミントン部、女子ソフトテニス部は県大会へ出場を決めました。



## 生活文化コース

### 「女子栄養大学 出前講座」

10月4日(火)に生活文化コースの2年生が女子栄養大学の出前講座を受講しました。管理栄養士になるために必要な知識を学びました。また、午後には生活文化コースの1年生もコース基礎の授業の中で、食生活についての講座を受講し、これから専門的な授業に入って行く前の心構えを学ぶことができました。



## 和風会(PTA)研修会

### 「県立美術館、食品サンプル作製」



10月6日(木)に和風会研修会を実施しました。午前中は葵サンプルにて、食品サンプルを用いた海鮮丼のストラップとロウの天ぷらを作製、焼津さかなセンターで昼食を摂りました。午後は県立美術館に立ち寄り、企画展を鑑賞しました。短い時間でしたが、有意義な時間となり、親睦も深まりました。



創立100周年スローガン: 中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書: 菅道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立100周年ロゴ制作: 矢崎里美 教諭(美術)



卒業生デザインのロゴ





# 沼津中央高等学校

Student News  
2022年度号外  
発行日:2022.10.31  
編集:募集広報課

県総文祭マーチングバンド・バトントワリング部門**優秀賞**  
県マーチングコンテストニューカマー部門**優秀賞**

**祝** 東海マーチングコンテスト**出場!**  
東海マーチングコンテストニューカマー部門**優秀賞**



## 東海大会を振り返って

9月25日(日)に浜松市浜北総合体育館サーラグリーンアリーナで行われた県高等学校総合文化祭マーチングバンド・バトントワリング部門と県マーチングコンテストニューカマー部門において優秀賞に輝き、東海大会への出場を決めました。東海大会は10月15日(土)に長野市で行われ、ここでも優秀賞を受賞しました。部長の中山静瞳さん(2年・金岡中出身)は、「中学時代を含め、東海大会に出場できたのは初めてでした。全国大会常連校の生演奏が聴けて、同じ学年とは思えないほど上手かったです。私たちに何が足りないのか、ヒントをもらえたような気がしました。これからも頑張ります」と大会の様子を振り返っていました。また、マーチングで指揮を執った坂倉彩花さん(2年・金岡中出身)は「マーチングは全員が初めてで、私はドラムメジャーとしてみんなを引っ張っていかなくてはいけないと思いながら頑張ってきました。東海大会に出場できて嬉しかったです。これからも大会やイベント出演に向けて、みんなで力を合わせて頑張りたいです」と今後の活動に対する意欲を話してくれました。

## 戦力分析



2022年度 第8号  
発行日:2022. 11. 30  
編集:募集広報課



沼津中央高等学校

# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 沼津市民文化センターで芸術鑑賞会 「ファンタスティック・イリュージョン・マジック」

本校の芸術鑑賞会は講演、演劇、音楽を順に鑑賞しており、今年は10月19日(水)に沼津市民文化センターにて、「ファンタスティック・イリュージョン・マジック」を鑑賞しました。国内外で年間300ステージ以上の実績があり数々の賞を受賞、各メディアで今最も注目されている若手No.1イリュージョニストDAIKIさんの新時代体験型イリュージョンで会場は大盛り上がりでした！ステージでは生徒や先生もアシスタントとして参加するなど、文字通り体験型のイリュージョン・マジックでした。生徒会副会長の小田嶋明花さん(2年・金岡中出身)は、「すごく、楽しかったです！あっという間の90分間でした」と感想を話してくれました。



## 球技大会「サッカーは32HR、バレーボールは33HRが優勝！！」

10月14日(金)に「球技大会」が行われました。今年の種目は、「サッカー、バレーボール、バドミントン、卓球、ポッチャ、マリオカート、スマブラ」で、それぞれ出場したい種目を選んで出場しました。どの種目も白熱した試合展開で、盛り上がりを見せていました。



### 【球技大会2022の結果】

- サッカー: 優勝32HR 準優勝33HR
- バレーボール: 優勝33HR 準優勝11HR
- バドミントン男子: 優勝24HR遠藤・鈴木ペア 準優勝35HR内藤・坂口ペア
- バドミントン女子: 優勝37HR大津・勝又ペア 準優勝13HR中村・田邊ペア
- 卓球男子: 優勝22HR新井 準優勝31HR杉本
- 卓球女子: 優勝1HR森口 準優勝1HR篠原
- ポッチャ: 優勝24HR小野田 準優勝32HR倉増
- マリオカート: 優勝35HR山田 準優勝35HR鈴木
- スマブラ: 優勝12HR吉川 準優勝16HR芹澤



サッカー



バレーボール



バドミントン



卓球



ポッチャ



マリオカート



創立百周年スローガン: 中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書: 書道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立百周年ロゴ制作: 矢崎里美 教諭(美術)



卒業生デザインのロゴ





# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 美術部「アオハルし放題」で最優秀賞 企業とタッグで地元の魅力を発信

美術部が「アオハルし放題」の「旅」部門で最優秀賞に輝きました。静岡銀行主催の「アオハルし放題」は企業と高校生が「旅」か「食」をテーマに一から企画と実案を作るコンテストで、美術部は7月から活動をしてきました。11月20日(土)に最終プレゼンコンテストが行われ、後藤はなさん(3年・富士宮第四中出身)、成田依玖美さん(3年・韮山中出身)、佐藤稜記君(2年・裾野東中出身)、横山陽香さん(1年・原里中出身)のチームは、自分たちが毎日通る「通学路」を旅に見立て、通学路の名所巡りを提案しました。高校生が自分の通学路の魅力を発信していけば、地元の魅力を発信できる新たな旅のシムテムになると考えました。ケーブルテレビ局の小林テレビ設備(下田市)と連携し、県東部の景色や地元グルメのPR動画を制作しました。スマートフォンをかざせば動画が見られるQRコードが印刷されたパンフレットを観光客に配布することで「あまり費用をかけずに魅力が発信できる」とアピールしました。



### レシピアイデアコンテスト

#### 生活文化コースの柴田さんが優秀賞

私立中学生と高校生の料理レシピアイデアコンテスト(静岡県私学協会主催)の受賞作を味わう昼食会が静岡市葵区のホテルグランヒルズ静岡で開かれ、柴田菜月美さん(1年・御殿場中出身)の考案した「みくりやそば風焼売」は料理長から「地元の郷土料理を使用して、他の料理に仕上げるという目の付け所に感心した」と講評をいただきました。



### イベントに引っ張りだこ

#### ダンス部、吹奏楽部、軽音楽部

吹奏楽部は10月から11月にかけて、「LOVE NUMAZU! さらばの部活動 MUSIC FAIR♪」、「沼津市芸術祭音楽の広場」、「第五地区ふれあいの集い2022」にそれぞれ出演しました。久しぶりに地域での活動ができたことは、生徒にとって非常に良い経験となりました。声をかけていただいた運営スタッフの皆様にも改めて感謝いたします。2月には定期演奏会が控えており、演奏会当日に向けて努力しています。ダンス部と軽音楽部もイベント出演の依頼が多く、引っ張りだこです。



吹奏楽部



ダンス部



軽音楽部

### 高校生による給食コンテスト

#### 生活文化コースの3年生が優秀賞

高校生による給食コンテストが行われ、生活文化コースの3年生4名で構成されたチーム「おちゃめいと」が優秀賞に輝きました。メンバーは、地場産物を利用した小学生向けの給食献立を考案しました。



### モアさん、しずおか市町対抗駅伝出場

モア綺蘭さん(1年・須走中出身)がしずおか市町対抗駅伝(町の部、小山町1区)に出場しました。モアさんが小山町の代表を務めるのは今大会で4回目となりました。



創立百周年スローガン:中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書:書道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立百周年ロゴ制作:矢崎里美 教諭(美術)



卒業生デザインのロゴ





# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 2年生修学旅行「高校生活の思い出できた」 京都HR別体験学習・神戸ディナークルーズ・大阪USJ

2年生は11月30日から12月3日の日程で修学旅行に行きました。1日目の京都はHR別の研修で、「着付け体験」「座禅」「保津川下り」「和菓子作り」に分かれて学習を行いました。2日目は京都から神戸を移動しながらの班別研修で、神戸ではディナークルーズを楽しみました。3日目の大阪ではユニバーサルスタジオジャパンで過ごし、良い思い出が出来ました。最終日は班別の大阪市内研修でした。修学旅行明けに行った振り返り学習では、一人ひとりが感想を述べました。事後アンケートの結果からは満足度の高い修学旅行であったことが読み取れます。田中翼君(清水南中出身)は、「本当に楽しく、あっという間の3泊4日でした。この修学旅行で友達の大切さを改めて感じました」と話してくれました。



21HR



22HR



23HR



24HR



25HR



26HR

### 軽音楽部「イクラドンが千本賞受賞」 2度の全国大会出場

12月18日(日)に沼津市民文化センターで沼津千本ライオンズクラブによる千本賞の表彰式が開催され、本校の軽音楽部のバンド「イクラドン」が表彰されました。「イクラドン」は令和3年度の新人大会と今年6月の県大会でも最優秀賞を受賞し、その功績が認められ千本賞を受賞することができました。



### 軽音楽部「軽音楽新人大会で躍動」 コピー曲部門で優秀賞

12月26日(日)にグランシップで第7回静岡県高等学校軽音楽新人大会が開催され、3バンドが出場しました。コピー曲部門では「コンビーフ」が優秀賞(1位)、オリジナル曲部門では「ハルハナ」が奨励賞を受賞しました。「コンビーフ」は全員が初心者の1年生バンドですが、経験者や2年生のバンドにも負けずに、息の合った演奏で優秀賞を勝ち取りました。「ハルハナ」は初めてオリジナル曲に挑戦し、テクニカルなプレーで会場を沸かせ大健闘しました。次回は最優秀賞を目指すと思気込んでいます。



コンビーフ



ハルハナ



あんよがJAWS



創立百周年スローガン: 中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書: 書道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立百周年ロゴ制作: 矢崎里美 教諭(美術)



卒業生デザインのロゴ



2022年度 第11号

発行日:2023.02.28

編集:募集広報課



沼津中央高等学校

# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## アドバンスコース「秋鹿理事長による特別授業」 貴重な経験ができた

東工大名誉教授であり本校理事長の秋鹿研一先生による特別授業がアドバンスコースの2年生を対象に行われました。特別授業は全5回行われ、その内容は理事長先生が生涯をかけて研究するアンモニアについても触れられました。理事長先生はアンモニア合成を通して人類を支える研究者であり、最近では国の科学技術プロジェクトのまとめ役でSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた再生可能エネルギー水素を用いた新しいアンモニア合成システムの研究開発を行っており、秋鹿先生はその研究にあたる全国の研究者たちの司令塔として活躍されています。



講義では、「温暖化とは何か?」「私たちはどうすれば良いのか?」「未来社会への展望は?」など、エネルギー移動の原理を体感し、二酸化炭素が地球からの熱を吸収するモデルを実習しました。授業に参加した三須美羽さん(片浜中出身)は「理事長先生が研究されているアンモニアについての内容は難しい部分もありましたが、手先で体験をしたり質問をしてくださったりと対話形式であったため、毎回記憶に残る貴重な体験ができました」と話してくれました。

### 食物部「高校生レシピコンテスト」 製菓部門入選

1月9日(月)に行われた大阪調理製菓専門学校主催の「高校生レシピコンテスト~岸和田市ブランドにんじん彩誉(あやほまれ)~」に本校の食物部の2年生3名が出場しました。調理科や専修学校の生徒さんたちが多く出場している中で、本校の食物部が健闘しました。「甘酒を使うなど、目のつけどころが良かった」「にんじんと甘酒の美味しさがうまく出ており、和食のデザートに出しても良いくらい」と、講評をいただきました。部長の河野遥奈さん(2年・吉原第二中出身)は、「岸和田生まれのプレミアムにんじんを使った“にんじん甘酒ゼリー”のレシピを考案しました。優勝は出来ませんでしたが、良い思い出が出来て良かったです」と話してくれました。



### 医療・福祉コース「学習成果発表会」 先輩の姿を見習って

2月6日(月)に医療・福祉コースの生徒が学習成果発表会を行いました。学習成果発表会は日々の学習で得た知識・技術をまとめ、成果として発表する場で、新型コロナウイルスの流行によりここ数年は縮小・録画報告として実施していましたが、今年度は学習の総まとめの場として実施することができました。3年生の発表を聞いた2年生の武田理愛さん(中郷中出身)は、「色々な視点から考察することができ、改めて思いやりが大切だと感じました」と話してくれました。14日には2年生から1年生に向けた発表が行われ、3年生から2年生へ、2年生から1年生へと学習成果が伝達されました。



沼津中央高等学校  
100th ANNIVERSARY  
受け継がれる思い、変わらぬ心の中にある

創立百周年スローガン: 中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書: 書道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立百周年ロゴ制作: 矢崎里美 教諭(美術)



卒業生デザインのロゴ





# Student News



挨拶は人に好かれる魔法の言葉  
話の前に心あり、話の後に実行あり ~挨拶、姿勢、実行~

## 祝「卒業」総代は県立大合格の齊藤君(函南中出身) 私学協会長賞には鈴木君ら5名

3月1日に第75回(通算99回)卒業証書授与式が行われました。沼津中央高校で過ごした日々が、これからの糧となることを願っています。3年生のみなさん、大きく羽ばたいてください。なお、私学協会長賞には各コースから学業をはじめ、諸活動において他の模範となった生徒たちがコースを代表して表彰されました。表彰者の一覧は下記の通りです。おめでとうございます。高校生活での経験を今後に生かして活躍されることを期待しています。



- アドバンスコース** 鈴木陸君(伊東南中出身)
- 医療・福祉コース** 倉増心華さん(富士中出身)
- 工芸デザインコース** 大隅竜輝君(沼津第五中出身)
- 情報ビジネスコース** 鈴木尊君(三島北中出身)
- 生活文化コース** 高橋実那さん(須津中出身)

### 工芸デザインコース「卒業作品展」

#### 陶芸・染色・絵画・デザイン・コンピュータグラフィックスの集大成

第19回工芸デザインコース「卒業作品展」が2月10日(金)から14日(火)まで沼津市民文化センター展示室にて行われました。今年も多くの方々にご来場いただきました。誠にありがとうございました。なお、この様子は沼津朝日新聞(2月11日付)に掲載されました。今年度はららぽーと沼津ひかりの広場にて特別展も開催しました。工芸デザインコースでは陶芸、染色、絵画、コンピュータグラフィックスなどを学び、コンテストでの入賞など生徒たちの感性と表現力が高く評価されています。



### 生活文化コース「家庭科技術検定三冠」 沼津朝日新聞掲載



生活文化コースの3年生1名が家庭科技術検定で四冠を、21名が三冠を達成しました。なお、この様子は沼津朝日新聞(2月28日付)に掲載され、記事では「たくさん練習をしたので達成感がある」と、生徒たちの喜びの声が紹介されました。

### 吹奏楽部「第4回定期演奏会」 協賛は123社、当日は481名が来場

吹奏楽部が2月19日(日)に第4回定期演奏会を開催し、481名の方にご来場いただきました。部長の中山静瞳さん(2年・金岡中出身)は「地域の方々の支えによって無事に開催することができました。先輩方との最後のステージは最高でした」と話してくれました。



創立百周年スローガン: 中西布羽さん(沼津第四中出身)、山本琉加君(中郷中出身)  
書: 書道部 山田美羽さん(原里中出身)  
創立百周年ロゴ制作: 矢崎里美 教諭(美術)

